地震発生！ あなたは自分や家族の命を守ることができますか？

9月4日（日）防災訓練に参加しましょう！

問 環境防災課　☎84－0314

写真は昨年の各自主防災会訓練の様子

3月11日に発生した東日本大震災では、大津波などによって、死者、行方不明者が2万人以上、建物の全壊・半壊が24万戸以上という甚大な被害が発生しました。

平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災以降、新潟県中越地震、新潟県中越沖地震、能登半島地震など全国的に大きな地震が次々に発生し、各地に被害をもたらしています。

私たちの住む開成町でも、今後大きな影響を与えると想定される地震として、神奈川県西部地震、東海地震、南関東地震、神縄・国府津―松田断層地震があり、いずれの地震もいつ起きてもおかしくない状況にあります。

【自分の身を守る地震の備え】

―基本は「住宅の耐震化や家具類の固定」―

地震災害において住宅や家具類の倒壊が最も危険です。

日ごろから、住宅や家具類の倒壊を防ぐ対策を行っておきましょう。

【非常持出品を準備しよう】

非常食や医薬品などの備蓄品や、避難する際に持っていくものを確認しておきましょう。備蓄しておく量は、3日分が目安です。

【災害から身を守ることが重要です】

大地震のような大規模な災害時には、同時多発の火災や救助などにより、消防や警察も、同時にすべての現場に向かうことはできません。

災害から身を守るには、「自分の身は、自分で守る。みんなの町はみんなで守る」という意識が特に重要です。まず自分と家族の身の安全、そしてご近所同士での助け合いが、その地域、そして町全体での被害軽減につながります

今回の防災訓練では、各家庭でできること、そして地域でできることを中心に、できるだけ多くの方が実際に参加できるような内容の訓練を行うことで、防災意識の向上と連帯意識を高めることを目的としています。

【防災訓練に参加しましょう】

開成町では、今年も9月4日（日）に防災訓練を実施します。訓練では各自治会でさまざまなメニューが計画されています。ぜひこの機会に体験してみてください。

想定は震度6強

午前8時に震度6強の地震が発生したとして防災行政無線が流れます。

◇自主防災会訓練メニュー（例）◇

- 消火栓、消火器、小型動力ポンプ、バケツリレーによる消火訓練
- AED（自動体外式除細動器）による心肺蘇生訓練
- 非常食の炊き出し訓練
- 簡易トイレ組み立て訓練
- 簡易担架作成訓練
- 災害用伝言ダイヤル取扱い訓練
- 土のう作り、土のう積み訓練

【小中学生の皆さんの防災訓練への積極的な参加を】

地域にいる小中学生の皆さんが、災害発生時の貴重な力になります。

各自主防災会の訓練でも小中学生の皆さんを対象とした訓練メニューも計画されていますので積極的な参加をお願いします。

【被害を減らすために】

災害をなくすことはできませんが、私たちが自分たちのできる範囲で、災害に備えることによって、被害を減らすことは可能です。

防災訓練で、実際に発生する災害に備えて、防災知識を得たり、訓練を体験したりすることで住民の皆さん自身とご家族など大切なかたの命を守ることにつながります。

【連絡手段を決めておきましょう】

東日本大震災の際は、多くの帰宅困難者の方が出るなど、家族が連絡を取り合うことが難しい状況がありました。

平時から災害用伝言ダイヤルの確認を行うなど連絡手段を決めておきましょう。

携帯電話の「災害用伝言板」

大規模な災害が発生した場合、NTTドコモ、au、SoftBank、WILLCOM、イー・モバイルでは、「災害用伝言板」を使うことができ、自らの安否やコメントを登録することができます。登録された伝言は、インターネット接続が可能なパソコンや他社の携帯からも次のURLで参照できます。

【NTTドコモ】
http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi

【au】
http://dengon.ezweb.ne.jp/

【SoftBank】
http://dengon.softbank.ne.jp/

【WILLCOM】
http://dengon.clubh.ne.jp
（WILLCOMからのアクセス）
http://dengon.willcom-inc.com
（他社携帯からのアクセス）

【イー・モバイル】
http://dengon.emnet.ne.jp/

災害用伝言ダイヤル171

災害時には、被災地への電話はつながりにくくなります。「災害伝言ダイヤル171」は、そのような場合に使用できる「声の伝言板」です。

【録音するとき】
①「171」をダイヤルします。
②「1」をダイヤルします。
③連絡を取りたい被災地の方の固定電話番号を「市外局番から」ダイヤルします。
④伝言を録音します（30秒以内）。

【再生するとき】
①「171」をダイヤルします。
②「2」をダイヤルします。
③連絡を取りたい被災地の方の固定電話番号を「市外局番から」ダイヤルします。
④伝言の録音内容を確認します。

～防災週間（8月30日から9月5日）や毎月1日に体験できます～